

新ブラッシュアップ講座

現在のリハビリテーション医療の現場で必要とされる知識や技術は非常に多岐にわたっています。本コースは現職PT・OT・STの方々に、最新情報とより高度な専門知識や技術を獲得していただくことを目的としています。

会場	文京学院大学本郷キャンパス記念館3階
申込方法	本案内右のQRコードよりご登録ください。 ※申込の際にメールアドレスが必要です
受講者の選考	経験年数などを総合判断の上、 受講の可否を決定し通知します。
	申込締切 5月18日(日)



Aコース 受講料44,000円(税込) 定員18名

日時	講師	タイトル	内容・概要
7/27(日) 10:00～ 16:00	正保 哲 文京学院大学 准教授	血管機能と運動	運動によって血管が拡張・収縮するメカニズムや血管拡張に効果のある運動について、最近の知見から解説します。実際に運動を実施し、簡便な評価法を用いて評価し、その効果を体験していただきたいと思います。
	大川 孝浩 文京学院大学 助教	歩行時の捻じれストレスと運動療法	変形性膝関節症をはじめ、運動器疾患では横断面で生じる捻じれストレスに起因していると考えられる症状が多くあります。一方で、歩行時の横断面からの研究報告は他の運動面と比較して少ないのが現状です。本講座では歩行時に生じる捻じれストレスとそれらに対する理学療法についてお話ししたいと思います。
8/3(日) 10:00～ 16:00	山崎 敦 文京学院大学 教授	歩行分析に必要な下肢の機能解剖	重力下で二足歩行を行うヒトの下肢は、他の霊長類とは機能・形態的に大きく異なります。本講座では、下肢の機能解剖を概説した上で、歩行の運動学、運動力学についての講義を行います。また、歩行再建を目的とした運動療法についても、実技を交えて解説します。
10/12(日) 10:00～ 16:00	中俣 修 文京学院大学 准教授	運動指導に活用するための触診	理学療法分野では様々な研究が報告されていますが、触診を通じて自身の感覚として理解することができる場合もあります。この講座では、姿勢や動作の観察や運動指導に触診を活用する方法を解説します。
	千代丸 正志 文京学院大学 准教授	立位姿勢評価	立位評価は、身体全体を静止したものとして評価することが多いですが、抗重力化に身体を鉛直に保持するには感覚系の情報を統合し筋出力を適切に調節する運動制御が絶えず働く必要があります。講義では、その点に着目した解説を行い、臨床で行われることが多い立位評価についても解説します。
12/7(日) 10:00～ 16:00	福井 勉 文京学院大学 教授	運動の分散型制御と臨床応用	運動制御は中枢神経系だけで行われているものではなく、末梢でも様々な制御が行われています。その中で軟部組織特に皮膚の運動制御に対する特徴を示し、関節可動域の変化などへの運動療法やその他の方法を提示します。

Bコース 受講料33,000円(税込) 定員18名

日時	講師	タイトル	内容・概要
9/7(日) 10:00～ 16:00	具志堅 敏 文京学院大学 准教授	Faciaの視点からの評価とアプローチ	本講座では、Faciaの構造や特徴について概説し、その動きの制限が人の運動にどのような影響をもたらすかについて考えていきます。また、徒手的にFaciaの動きの制限を評価したりアプローチする方法について、実技を通して紹介します。
	布施 陽子 文京学院大学 助教	ウィメンズヘルス理学療法	本講座では、女性のライフステージで生じる身体変化と、その変化に起因した健康問題について概説します。ライフステージの中でも、妊娠・出産による身体機能への影響は大きいため、理学療法士として産後女性に対してどのようにかわるか、事例や実技を通じて解説します。
11/9(日) 10:00～ 16:00	上田 泰久 文京学院大学 准教授	頭頸部の機能解剖に基づく運動療法の展開	本講座では、頸部痛・肩こり・頭痛を有する症例に対応できるよう、頭頸部の機能解剖と運動療法について解説します。頭頸部にはリスクの高い血管・神経が存在するため、適切に頭頸部を触診しながら運動療法を展開することが重要です。講義・実技では、機能解剖に基づく運動療法の展開を紹介します。
	五十嵐 達也 文京学院大学 助教	システムで捉える姿勢制御障害の評価とアプローチ	本講座では、姿勢制御のアウトカム指標として世界的に使用が推奨されているMini-Balance Evaluation Systems Test (Mini-BESTest)の評価方法とその理論的背景を踏まえた具体的なアプローチについて、事例や実技を通じて解説します。
1/25(日) 10:00～ 16:00	柿崎 藤泰 文京学院大学 教授	胸郭運動システムの基礎	本講座では、以下の2つの点について解説します。 ①胸郭運動システムの概要 ②胸郭の3つの運動パターン 胸郭運動システムを理解するための基礎的知識について勉強しましょう。